

R7年度 第1回 居住支援事業所 風 地域連携推進会議 会議録

日時：令和7年9月17日（水）13:00-

場所：かぐや姫ホーム

進行：サービス管理責任者 A

記録：生活支援員兼世話人 B

1 開会の挨拶 管理者 C

当法人には居住支援事業所3事業、6ホームがある。今回、居住支援事業所風の2ホームの会議となっています。どのような施設なのか、色々質問や意見を頂きたいと思います。

2 出席者自己紹介

【地域住民代表】 D氏 （民生委員・児童委員）

【利用者家族】 E氏 （近隣介護事業所）

【福祉知見者】 F氏

【利用者】 G氏

【事業所職員】 C（管理者）、A（サービス管理責任者）、C（生活支援員兼世話人）

3 会議の目的、説明 管理者 C

地域との関係作りをし、地域の方々からご意見を頂き、施設の理解、透明性の確保、サービスの質向上ができ、利用者さんにとって、より良い支援が出来るようにしたい。

また、地域の方と交流することで、利用者さんが、安心して生活出来る環境を提供していけたらと思う。

4 事業所・利用者紹介

- ・かぐや姫ホーム 同法人内の就労継続支援B型、生活介護のサービスを利用している。
- ・ちゅうりっぷホーム 同法人内の就労継続支援B型、生活介護、65歳以上の方で、外部の介護保険サービスの利用を併用している。

5 利用者の権利擁護について

- ・ヒヤリハット件数 （直近1年間） 転倒3件

対応策 ①移動時の見守りの強化、環境面の配慮、本人への説明を繰り返す。

詰め込み2件

対応策 ①食材をカットし、水分にてトロミ粉を使用。食事はマンツーマンで対応する。それでも詰め込みがみられた場合は、本人へ説明し手添えで止める。また、小鉢をセットし、少量を取り分ける。

- ・事故報告 県、市町村へ報告 0件

6 質疑応答・意見交換

- ・【地域住民代表】 D氏：就労支援事業所では何を作っていますか？
⇒利用者G氏が回答する。パンの包装、人参しりしり、もやしの根取り、キャベツの千切りを行っている。
- ・【利用者家族】 E氏：かぐや姫ホームの日中支援が木曜日から、土曜日に変更になったが理由は？
⇒就労先の行事が木曜日に予定されることが多い。また、就労を終え二連休はどうか？利用者さんと相談し変更を行った。今後も必要に応じ、利用者さん意見を確認しながら調整していきたい。
- ・【利用者家族】 E氏：世話人より転倒したと謝罪と報告の連絡が時々来るが、私は尻もち程度の転倒はあまり気にしていない。職員の皆さんも大変ではないか？
⇒転倒後、外傷が無くても、数日後に外傷が現れる可能性もある為、連絡している。
- ・【福祉知見者】 F氏：食事形態がペースト食の利用者さんが、キザミ食に戻ることはありますか？
⇒本人の希望や体調などを考慮し、看護師や栄養士、ご家族と相談し、変更できる場合もある。その場合でも主食より始める。
- ・【地域住民代表】 D氏：食事支援は難しいですね？
⇒世話人1人での食事支援対応となるため、利用者さんに協力してもらっている。また、定期的に食事支援の研修(詰込みや、誤嚥)を行っている。
- ・【サービス管理責任者】 A：地域の行事等に、積極的に参加していきたい。
⇒【地域住民代表】 D氏、行事の前にパンフレットを配っている。また、掲示板に掲示しているが、自治会も高齢化しており、夏祭りが開催できなかった為、今回はピクニックを行った。また、夏休みに自治会でラジオ体操を行ったが、子供達の人数も少なかった。自治会としても課題である。
- ・【福祉知見者】 F氏：夜間帯の避難訓練はどうしているのか？
⇒【管理者】 C、年2回、夜間想定で実施している。10月に4カ所のホームを対象に避難訓練の実施及び非常食の提供(避難テントで)を予定している。次回の会議でご報告いたします。

7 閉会

第1回目の開催で、色々なご意見を頂きありがとうございました。

第2回会議は、来年の2月か3月に事業所見学を予定」しています。本日はありがとうございました。